

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サンクスラボ・熊本オフィス	事業所番号	4310102969
住所	熊本市中央区安政町4-19 TM10ビル4F	管理者名	森下 俊
電話番号	096-321-6561	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所:グレイトフルデイズ株式会社(熊本市)

実施日程:通年

実施した生産活動・施設外就労の概要:

→パソコンを使用したデータ作成や分析業務を通じ、

障がい者の地域企業とのつながりを実現している。

また、施設外就労によって企業内の働く場づくりを行っている。

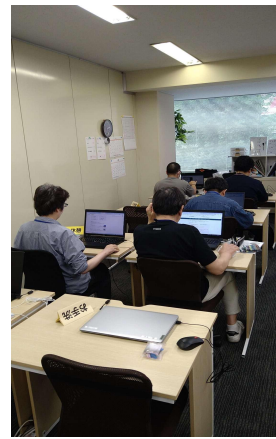
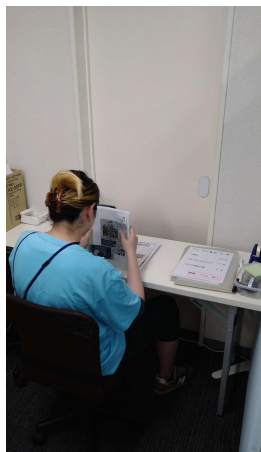
<活動の様子>



<目的>

地域連携活動のねらい:一般就労の環境に身をおくことで、利用者の自立心を育て、地域での活躍の場を広げる。
地域にとつてのメリット:地元企業と連携を取り、地域での雇用を推進することによって地域の活性化に繋げる。
対象者にとつてのメリット:施設外就労を通して一段上の技術・能力を修得することにより、地域就労を軸とした生活基盤の形成の実現に繋がる。

▲業務の様子(データ作成及び入力)



<成果>

業務内容への評価や作業技術の向上にやりがいを見出し、社会活動への参加を実感している利用者も多い。提携先企業では生産性向上により収益が上がって来ている。今後の課題点としては、作業効率や速度の向上、作業種類の拡大による、地域・企業への更なる貢献が挙げられる。

▲BPO事業による新聞、雑誌の情報量の計測及び入力業務

連携先の企業等の意見または評価

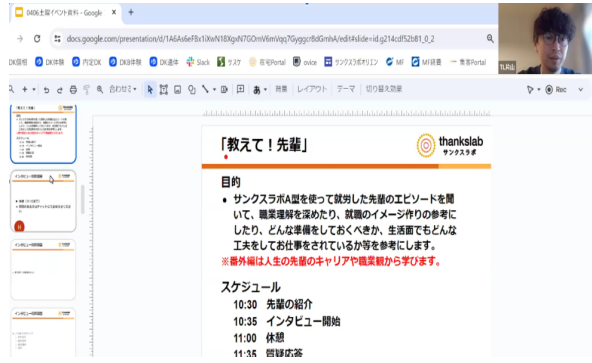
現在、実施して頂いている切り出し業務の成果については大変レベルが高く、今後もますます重要性は増していくと判断しています。弊社の作業を頑張ってくれている利用者の方たちのように、社会で活躍できる能力を持っていても能力をなかなか活かさない・働く機会を得ることができない障がいをもった方はまだ一定数いると考えております。少しでもそういった方々の活躍する場を提供できるよう引き続き取り組んでまいります。

連携先企業名	グレイトフルデイズ株式会社	担当者名	佐藤 祐介
--------	---------------	------	-------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サンクスラボ・熊本オフィス	事業所番号	4310102969
住所	熊本市中央区安政町4-19 TM10ビル4F	管理者名	森下 俊
電話番号	096-321-6561	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: サンクスラボ熊本オフィス/オンライン 実施日程: 隔週土曜日</p> <p>2023年…10/14,11/4,11/25,12/2, 12/9,12/16,12/23</p> <p>2024年…1/13,1/27,2/10,2/24,3/09,3/23</p>	<p><活動の様子></p>  <p>● どのように就職したかをお聞かせください</p> <p>○ 北谷オフィスで就職したい会社・業務希望のアンケートがあった。動画、掲示 板監視業務に〇をつけていて、当時のパートナーに現在の企業を勧められ、履 歴書作成し応募、面接を経て合格した。なぜそれらの業務に興味があったか という、普段Youtubeをみたりして興味があったので。不安は、落ちたら どうしよう、受かっても業務についていけないという不安はありました。私 の中で一般就労はハードルが高かった。A型のときは出勤率が最低で(半分以 下)が普通だった。体調不良や家族の用事がある。でもパートナーの方たち が背中を押してくれたのは半分、自分の「働きたい」という気持ちが半分。</p>
<p><目的></p> <p>・サンクスラボの福祉サービスを使ったのちに就職した利用者の話を聴く場 を作ることで、利用前・利用後のビフォーアフター、就職活動の進め方、就職先 でのリアルなお仕事事情など生の情報に触れ、実際の就業イメージをつけて いただくこと。これにより「自分も一般就労できるかも」と感じていただき、機運 を高めることに繋げること。 ・頻度は月2回程度。</p>	
<p><成果></p> <p>3月より導入した就労意欲アンケートにおいて、「先輩の話 をきけたおかげでモチベーションが上がった」「先輩と比べ て自分に足りない部分があるかを考える良いきっかけになっ た」といった意見があがった。今後も定点観測し、測定を行 う。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>・生の声を聴く機会の建付けとIT機器の使い方や進行の仕方についてサポートしました。 ・弊社就労移行支援でも地域の支援機関と連携しながら上記プログラムを行っております。 ・支援機関の職員の講座や研修より、当事者の生の声が圧倒的にインパクトが大きいことを実感しています。 ・今後も続けていただけると、福祉的就労から一般就労へつながる方がますます増えていくかと存じます。</p>	
連携先企業(担当者)	株式会社Kaizen: 石田佳嗣様

利用者からの意見・評価

<p>・資格はなく、やって覚える精神に感銘を受けました。私にはない発想でした。私も資格がないと言いつけせず、チャレンジしても良いのかも と思いました。 ・減多に関わる事のない業界のお話と、私が知らない時代の事情など、とても興味深く聞かせていただきました。 ・貴重なお話をありがとうございました。勤怠の不安定さに悩んでいましたが、無遅刻・無欠勤を続けていらっしやる先輩のメンタルコン ロールのお話から良いヒントを得ることができました。 先輩の一般就労への意欲や目標達成力に触発されたので、自分自身も将来の展望を書き出して目標を明確にしていきたいと考えていま す。</p>
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	サンクスラボ・熊本オフィス
住 所	熊本県熊本市中央区安政町4-19 TMビル4階
電話番号	096-321-6561

事業所番号	4310102969
管理者名	森下 俊
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7 点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	150 点 / 200点
----	-----------------